



中村千代子 議員

問① 読み聞かせ運動を推進してはどうか。

答 取り組んでおり今後も継続する。

問② 女性の社会参画をしやすい環境づくりに「託児室」「授乳室」を設けては。

答 男女共同参画プランに盛り込む。

問③ ペットボトル用の小袋の使用時期はいつか。

答 五月中旬に店頭に並ぶ。

問④ 臨港線の開通と若狭路博開港後、白鳥海岸道路の交通量増のため安全対策は。

答 市道新町線の交差点に信号機の設置と、海水浴客の多い日は警備員の配置と片側駐車禁止を要望していく。

問⑤ 御食国会館のキッチンスタジオでのメニューは。

答 小浜らしい郷土料理。

問⑥ 温浴施設の利用方法と、高齢者、障害者の利用に割引制度はされないのか。

答 市民の健康、癒しの施設として大いに利用していただけるよう、内容を検討し割り引きする。



荒木弘 議員

問① 市町村合併について、市民への情報提供は。

答 庁内職員によるワーキングチームの調査研究を早急にまとめ、情報公開する。また広報おまへの掲載、チャンネルOの活用等情報提供、啓発に努める。

問② 市町村合併問題に対する認識とスケジュールは。

答 合併論議は、積極的かつ慎重に対処すべきと考えているが周辺自治体の動向を踏まえ協調体制をとりながら合併特例法の期限内を目標に努力する。

問③ 今後五年間の財政見通しは。

答 今後三年間で約十億円の財源不足が予測される為、人件費の削減や事務事業の見直しや基金の取り崩し等に対応。また平成十七年度からは、起債の償還が大幅に減少する見通しである。



深谷嘉勝 議員

問① 今津・上中鉄道新線建設に関連する滋賀県の対応と実現への見通しについて。

答 琵琶湖環状線構想に実現のめどがたった。直流化が実現すれば鉄道新線に協力したいと言っている。本事業はJRになって日本で初めて建設される鉄道だけに、きびしい大きな課題と認識している。しかし順調に進展しており、今後更に運動を強化し、必ずできるという期待と自信を持って取り組んでいきたい。

問② 食のまちづくりの中で具体的な農林漁業の振興策と、食のイメージと相反する使用済核燃料貯蔵施設について。

答 安全で安定した農産物の生産拡大をはじめ、水士保全林、森林と人の共生林、循環利用林の整備、海底耕運、稚苗の放流等の事業を推進し、環境を守るまちづくりを推進する。中間貯蔵施設についての要請は来ていない。考え方は何も変わらない。



小堂清之 議員

問① 四月一日からペイオフが解禁となる。特定の金融機関が破綻した場合、預金者に確実に支払われるのは、一千万円とその利息が上限となる。小浜市の預金もこの対象となるが公金の保護対策はどうか。

答 市の公金（現金、基金、預託金等）は二月末現在で約五十六億円である。現在対応対策委員会を設置し検討

している。職員の専門的知識を高め、金融機関の経営状況を常に把握分析しながら、安全性を最大限に考慮し運用していく。三月末には方針を決定する。

問②

市道の整備は住民の一番身近な要望である。予算も少ないがどのように進めていくのか。

答

現在改良率三十八%、舗装率七十九%である。年平均の整備は約六十路線一億二千四百万円である。緊急性、利用度を検討し順次整備している。必要な予算は補正で対応していく。



池田英之 議員

問①

食のまちづくりの環境整備と情報発信について。

答

農林水産業における

振興を図り、農林漁業団体等との事業調整も積極的に実施していく。また、シンボルマークの策定等によるイメージの統一に努め、若狭路博の開催に向けて一層の情報発信に取り組む。

問②

広域鉄道網の整備について。

答

嶺南鉄道三点セットの内、小浜線電化工事は来年春の開業に向けて順調に進捗しており、また敦賀までの直流化についても一定のめどがあった。今後は、今津・上中鉄道新線の実現に向け、一層の運動を展開する。

問③

学校完全週五日制の対応について。

答

「ゆとり」の中で子ども達の「生きる力」を育む観点から、学校・家庭・地域社会の役割を再確認し、適切な対策を講じる。

**クリーンセンター
火災現場を視察**

原因の究明と対策について

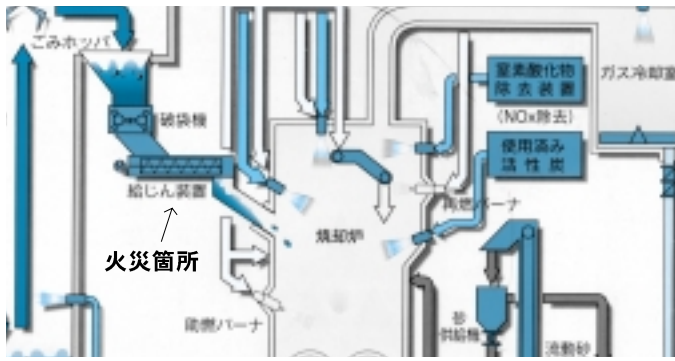
二月十一日未明、稼動後一年十ヶ月のクリーンセンター一号機で、火災事故が発生しました。市議会では直ちに現場を視察するとともに、理事者・業者に対して、事故の原因および今度の対策等について説明を求めました。その主な内容は次のとおりです。

問 事故の原因は。

答 焼却炉にごみを注入する給じん装置から潤滑油が漏れ、その油が焼却炉へ流れ発火し、その炎が給じん装置内へ入って起こった。

問 定期検査直後に事故が発生しているがなぜか。

答 今回の事故発生箇所は定期検査の対象外であった。ごみが溜まったために負荷がかかり、事故が発生したものと考えられる。



問 今回の事故で小浜のイメージは大きく損なわれた。市と業者の管理責任はどうなっているのか。

答 非常に重く受け止めている。二度とこのような事故が起らないよう、万全の対策を講じる。事故箇所については、業者の責任において修復し、恒久対策を立てる。

ご意見・ご要望をお寄せください。

庁内LANの稼動により、皆様の市議会に対するご意見・ご質問・ご要望等を議事事務局宛でのメールでお受けすることができました。

メールアドレスは下記のとおりです。

gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp



**ホームページで
会議録を掲載**

小浜市のホームページで、平成13年9月定例会からの会議録をご覧になれます。

URLは

<http://www.city.obama.fukui.jp>

メニューの **議会・会議録** ボタンから